

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2・4・35	現在ホームにAED設置はなく、防災訓練も内部関係者の実の参加となっている。各地で災害が発生し、対策等が世の中で話題になっているので、当ホームでも予防策への関心を深めていく必要があると思われる。	緊急時に地域への協力ができるホームを目指す。	AEDの設置。防災訓練時を回覧等で知己住民へ発信する。持出物品のとりまとめ。	6ヶ月
2	同上	備蓄食料となりような米・味噌・醤油は買い置きをしているが、その他防災食は準備していない。水の貯蓄も現在なし。	自助の確立を行い、互助まで拡大できる事を目指す。	非常食となり得る食材の買い置きの継続と量の検討。水の備蓄。日常生活用品(紙類や衛生材料等)のストック。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。